

科研シンポジウム 「ドイツ・ドミニコ会とエックハルト」

2022年1月29日(土)

①14:00-14:40 若松功一郎(早稲田大学)

提題:「ドイツ・ドミニコ会における『原因論』受容の問題
—ディートリヒおよびエックハルトにおける命題 15 の解釈—」

②14:40-15:20 阿部善彦(立教大学)

提題:「エックハルトの像論—
受肉による救済の観点から再考する—」

15:20-15:30:休憩

③15:30-16:10 山崎達也(創価大学)

提題:「エックハルトにおける神性の形而上学
—ドイツ語説教 109 の哲学的解釈—」

16:10-17:10 質疑応答

開催日時:2022年1月29日(土)

開催方法:ハイフレックスにて実施しますが、できるだけZoomにてご参加ください。

開催場所:早稲田大学戸山キャンパス 31号館 102

Zoom アドレス:ID 999 8273 6136 パスコード 952329

連絡先:小村優太(早稲田大学)yuta.com@waseda.jp

主催:科学研究費 基盤研究(B)「ギリシア・アラビア・ラテンにおける新プラトン主義思想の伝播と発展」課題番号(19H01204)